

8月15日付商工新聞は休刊です。配達はありません。次回は8月22日付になります。

発行：2022年8月8(月) No.484

名古屋北部民商ニュース

名古屋北部民主商工会
〒462-0035 北区大野町3-19
TEL (052)915-8111
FAX (052)915-8111
E-mail jimukyoku@hokubuminsho.st1.jp

続くコロナ禍、あらゆる制度の活用で商売と暮らしを守ろう！

7月は融資の相談などで2名入会

6月は、残念ながら入会者がありませんでした。1か月の入会者がゼロだったのは3年半ぶり。7月もどうなることかと思いましたが、下旬になって2人が入会。

一人目は、北区で開業して3年のスナック経営の女性。知人から民商のことを聞いたと申告等の要求で入会しました。二人目は、西区に住む塗装業の25歳の青年。両親が西区で理容店を営んでいるとのことで、確定申告は親にやってもらっていた、とのこと。2人雇用了ので、運転資金と車を買う設備資金を借入れしたい、という要求。しかし、税金の未納や帳簿が作ってないなど、融資を受ける前提となる条件が整っていません。法人化したい、と話しますが、まず、親まかせだった記帳や申告から一緒に取り組むことにしました。8月に入っても、相談者が次々と訪れていますが、「申告時期になったら、また来ます」など入会には至っていません。引き続き、皆さんの周りの業者に「困ったことがあれば、民商に相談したら」と一声かけてください。



「iDeCo (イデコ)」「NISA (ニーサ)」のメリットデメリット

名古屋北部民商青年部では、若者に関心の高い「iDeCo」「NISA」について、そのメリットデメリットを学習することにしました。働く若者世代のあいだでは、将来不安から、こうした制度に関心が高い方が少なからずいます。興味のある方は、青年部以外の方もけっこうですのでぜひご参加ください。(なお、イデコやニーサを単純にお勧めするものではありません。実際に加入して感じたことを通じて一緒に考えていきます。)

日時 **8月23日(火) 19時30分～21時**
場所 民商三階会議室

<講師> 白部一臣さん(民商青年部長、民商副会長)

*参加を希望される方は、事前に民商まで連絡してください。

iDeCoとは

iDeCo (イデコ) は、個人型確定拠出年金のことで、国の年金とは別に、自分の老後資金を作るための「私的年金制度」です。イデコは、公的年金に上乘せして給付を受けられるのが特徴。加入が必須となる公的年金とは異なり、加入する・しないは自分で決めます。金融商品(投資信託、元本保証型商品)を活用し、運用する仕組みなので、メリットデメリットがあります。



NISA (ニーサ) とは

通常、株式や投資信託などの金融商品に投資をした場合、売却して得た利益や受け取った配当に対して、約20%の税金がかかります。ニーサは、「非課税口座」内で毎年一定金額の範囲内で購入した金融商品の利益が非課税になる制度です。

<コロナ禍・価格高騰の影響&インボイス制度に関する 愛商連アンケート調査>

民商の秋の運動(9月～11月)のなかで、特に愛知県交渉(9/14)に向け、私たち中小業者の声を集めましょう。項目が少なく簡単な内容ですので、ぜひご協力ください。今回の新聞に折り込んでいます。

記入したアンケート用紙は、民商へ持参いただくか、民商または愛商連までファックスで送信してください。メールでも結構です。

事務所の夏季休業：8月11日(木・祝)～16日(火) ご協力よろしくお願いします。